

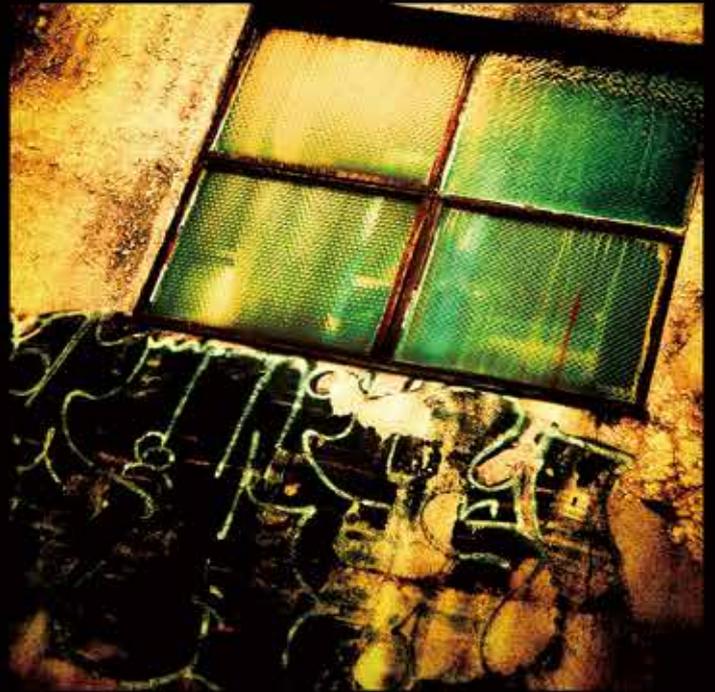


# 建築人

2026

1

Osaka Association of Architects & Building Engineers  
Newsletter "Kenchiku-Jin" No.739



「MOAIの独言」  
日々心に引かれた光景やモノをスマホで撮影、加工した作品  
私が惹かれるのは  
蓄積された時間が感じられるモノや光景  
自然の造形物  
今その時しかない光  
固定概念にとらわれず自由に感じてください

Photographer MOAI  
岩手県盛岡市出身  
1985年大阪芸術大学卒  
同年広告企画制作会社にカメラマンとして入社  
あらゆる業種業態のクライアントの撮影に携わる  
1996年フリーランスとなりPhoto Office MOAI設立  
大阪を拠点に広告写真を中心に活動中

# 建築人

2026.01 No.739

Osaka Association of Architects & Building Engineers  
Newsletter "Kenchiku-Jin"

表紙の建築 「大成建設関西支店ビルグリーンリニューアル」2023年

第17回 建築人賞奨励賞 受賞作品  
設計：大成建設関西支店一級建築士事務所  
施工：大成建設関西支店  
撮影：エスエス大阪支店 秋田広樹

改修によるZEB化・ウェルネス化で汎用的建築ストックに新たな価値を付加し、建物のさらなる長期活用を目指す取り組みを自社支店ビルで実践。緑と共に育まれた既存建築の個性も高めながら、人・建物・地球の健康に取り組むプロセスの発信拠点を創出した。

## 2026年(令和8年)年頭所感

公益社団法人 大阪府建築士会  
会長 岡本森廣



新年 明けましておめでとうございます。

本会は昨年創立74年目にして、建築から社会を俯瞰し共創するコンセプトをもつ本会常時のキャッチコピーである『建築から

ソーシャルデザインへ』をテーマとして掲げ、建築士会全国大会「おおさか大会」を盛会に開催しました。併せて公益社団法人全日本不動産協会と協同し、「ミライREBORNスマイプロジェクト」として大阪・関西万博に出展し大きな好評を得ました。

本会は公益社団法人への移行から13年を経て、つとに近年多頻度・甚大化する大規模自然災害に対する応急危険度判定・被災度判定・建築相談・罹災証明調査・災害鑑定調査等の活動や、日常時・災害時に備える「命を守るひと部屋断熱・耐震改修」事業にも取り組み始め、府民の生命・財産の保護など社会貢献活動を益々充実させ、それらに携わる会員建築士の育成とスキルアップを図っております。

また、少子高齢化を背景にして、各種事業や事務局の運営もDX・GX・SX化を促進し、組織の合理化・効率化を図り、健全財政を強化し継続的に保持するべく努めております。

本会の基幹は、公益法人としての「建築士の育成と社会貢献活動」で両立しており、より広く府民の方々にも団体の存在をアピールし、国際的視野も含めて建築士会の認知度を高め、斯界全体の奮起に繋げてまいります。

会員の皆様には、本会活動の更なる推進にご理解とご支援をお願い申し上げます。

2 MOAIの独言

4 Gallery 建築作品紹介

「チームラボ バイオヴォルテックス 京都」

設計：大成建設関西支店一級建築士事務所  
+チームラボアーキテクト

施工：大成建設関西支店

「やはたやうゆう保育園」

設計：田中都市建築事務所  
施工：日本建設 大阪支店

「INHERITANCE」

設計：マニエラ建築設計事務所  
施工：ケイ・アイ・エス

7 News of Note

10 動静レポート

11 Topics

12 Information

18 記憶の建築

「建築家会館」1968年

「処士横議の場」と自由の精神のありか / 松隈 洋

建築人 No.739 2026年1月号

監修 公益社団法人大阪府建築士会 建築情報委員会

編集 建築情報委員会『建築人』編集部

部門長：松下典央

委員長：武藤優哉

編集人：河野 学 荻窪伸彦 笠松哲司

川北武志 小谷美樹 昇 勇

中北 力 春岡須磨子

三谷勝章 村上栄司 山本恭史

事務局：辻本和人 母倉政美

ロゴ・フォーマットデザイン 芝野健太

印刷 中和印刷紙器株式会社

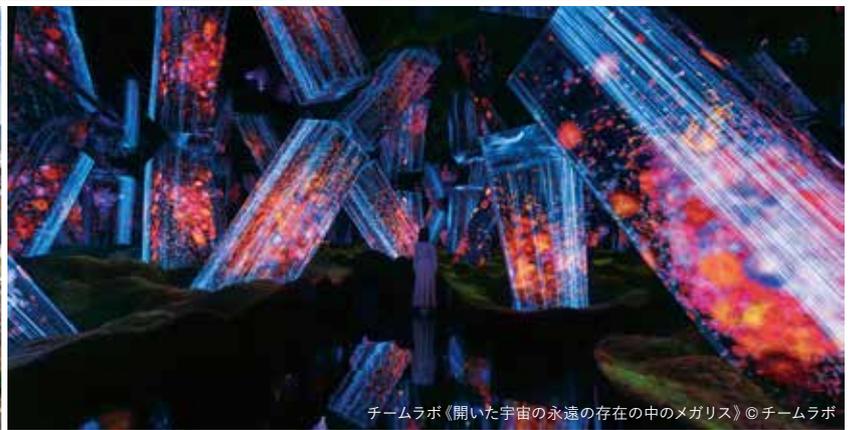
令和8年1月1日発行

発行人：会長／岡本森廣

発行所：公益社団法人大阪府建築士会

〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17 高田屋大手前ビル5F

tel. 06-6947-1961



チームラボのアートミュージアム。再開発が進む京都駅東南部エリアに位置する公園と住宅に囲まれた敷地において、南北を繋げる象徴となり、人々に快適さと周辺環境との調和をもたらしながら、自然、生物、都市、人間、デジタルすべてが境界なくつながる世界を目指した。動線に沿って深い庇と植栽を配置し、南北をつなげ、静寂を生み出す。静寂は内部のデジタル空間における動的な空間と同時に来場者の体験となる。外観は灰色の箱と勾配屋根のかかる藍色の左官壁をもつ箱という異なる二つを共存させ、歴史あるものと新しいものが共存する京都らしい象徴性を表現した。体験と象徴の共存が京都とデジタルを繋げる新たな美の拠点をつくりあげる。

(河田将吾 / チームラボアーキテツ)

所在地：京都府京都市  
用途：美術館、事務所  
竣工：2025.03  
構造規模：鉄骨造地上5階  
敷地面積：5,093.49㎡  
建築面積：3,905.94㎡  
延床面積：9,955.44㎡  
写真：建築写真 中村啓太郎  
Vincent Hecht



建築を志し、ギーディオンの「時間 空間 建築」を精読し、ヴィトルヴィウス以降の建築様式の流れを学んだ。また日本住宅史図集で日本建築の流れを知り、近代建築史図集によって近代建築の流れを知った。さらに丹下健三・機能主義、ポストモダン、モダニズム、構造主義、脱構築の流れが生まれ、RC打放しの柔らかな安藤的モダン表現やマイケルグレイブスの鮮やかな壁面の彩りなどいろいろな建築表現が放たれた。そして2025年万博のリングを始めとした新しいデザインが生まれていき、今後も行動表現として現れていくであろう。  
(田中義久)

所在地：大阪市港区  
用途：保育園、子育て支援センター  
竣工：2025.12  
構造規模：鉄骨造  
3階建  
敷地面積：871.7㎡  
建築面積：442.8㎡  
延床面積：946.6㎡  
構造担当：伸構造事務所  
写真：長屋 明



20年前にリノベーションした古家を建て替えた計画。敷地は高低差のある星形のような形状で道路以外は住宅に囲まれている。星形先端をそれぞれ庭とし、廊下や各室からその庭を楽しむ配置とした。庭には自然樹形の植栽を配し、周囲の人々にも今まで通り四季の変化を楽しんでもらえる。

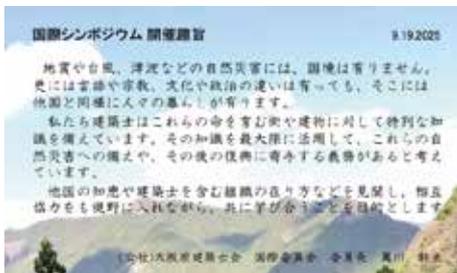
門扉を抜けると庭に面する緩やかなアプローチ階段、ガラス張りの玄関ホール、大きく張り出した軒が内外を融合した空気感をつくり出している。2階はLDKと東西のテラスが一体的につながった開放的な空間が広がり、テラスの壁は周囲の視線を遮る高さとし、都市における家族だけの癒し空間として、内外がシームレスな心地よい場所となっている。

所在地：兵庫県西宮市  
用途：専用住宅  
竣工：2022.09  
構造規模：木造  
地上2階  
敷地面積：540.24㎡  
建築面積：214.84㎡  
延床面積：280.72㎡  
写真：松村芳治

## 建築士会全国大会おおさか大会 国際シンポジウム報告

国際委員会 委員長 萬川幹夫

今回が初めての国際シンポジウムの開催となりました。参加国は中華民国台湾(新北市建築師公會)、大韓民国(釜山広域市建築士会)、ベトナム社会主義共和国(ホーチミン市)と日本大阪府建築士会です。モデレーターを京都大学大学院の小見山講師にお願いし、司会進行は当会の国際委員会委員長万川が務めさせて頂きました。



開催趣旨



会場の様子

第一講演者を当会の上高原氏が務めて下さいました。これまで各地の被災地に赴き支援を継続されているご自身の経験を基に、我が国の被災支援の状況や応急危険度判定の解説と、併せて問題点についても言及されました。



当会 上高原氏(右)

次に台湾の汪(ワン) 理事長が、新北市建築師公會の発災後の活動状況をお話し下さいました。台湾にも我が国同様に多数の活断層が有り、1999年9月の大地震を契機に2003年から日本の応急危険度判定によく似た制度がスタートしている事でした。特筆すべきは、日常の人の病気には掛かりつけ医がいる

ように、建物にも掛かりつけ建築士が必要であろうという発想です。地域との関わりを深め、信頼されるコミュニティ建築士の育成に重きを置いていることでした。併せて耐震化も加速しているようです。



新北市建築師公會 汪理事長(右)

三番手は、ベトナムのナムディン省出身のチン ホアイ ドゥック氏による公演です。同氏は、ハノイ建設大学をご卒業後、東京理科大学大学院で現在博士課程にて研究中です。ベトナムは地震の発生は余りなく、むしろ風水害が大きな社会テーマのようです。河川の氾濫による大規模な浸水被害や強風による屋根被害対策等に対して2013年に災害防止法が施行されて法的整備も進んでいます。外国に比して地域社会の連帯意識は強く、過去の経験に学び、今は国際社会と協調しながら多くを吸収しているそうです。



東京理科大学大学院 チン ホアイ ドゥック氏(左)

次は、釜山広域市建築士会国際委員会委員長のキム ジョン シク氏のご講演でした。ユーラシア大陸に位置する国土は、巨大地震の発生を475年周期と2400年周期との考えを基に耐震設計がなされています。1970年代からスタートし1995年の阪神淡路大地震が大きな契機となって、その後は急速に既存建物の耐震化や、耐震設計の強化が加速し、人命を最優先とする崩壊防止法を適用しているそうです。沿岸の津波警報などの対策も進行中です。



釜山広域市建築士会 キム ジョン シク氏(右)

総括の形で京都大学大学院の小見山講師から、各国の講演の中から見えて来た疑問や問題点などを、それぞれの国と一問一答形式で対応して頂きました。



京都大学大学院 小見山氏(左)

最後は、京都府建築士会の岩田常任副会長様の閉会の言葉で結びとなりました。



京都府建築士会 岩田常任副会長

参加者の全員が非常に熱心にメモを取っていたのが、とても印象的でした。今後はもっと数多くの国々にご参加いただき、各国間で協調と信頼、技術と情報共有等を踏まえて、自然災害対策に切磋琢磨できればと願ってやみません。終わりに、登壇者全員が壇上で輪になるような形で全員と固い握手をしてシンポジウムの閉会としました。シンポジウムの開催に当たって、多々ご尽力いただいた皆様には厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



全員で握手をして閉会

## 地域まちづくり委員会 大阪市東・大阪市南の紹介

地域まちづくり委員会 大阪市東地域 代表幹事 津村 泰夫  
大阪市南地域 代表幹事 曾我部千鶴美

### ▼大阪市東地域

建築士会活動の基本として、地域活動は最も重要な活動であると考えます。ところが大阪府建築士会では、つい最近まで大阪府下の地域活動は活発におこなわれてきましたが、大阪市内には地域の会が無かったのです。大阪市内では大小の設計事務所を始め多くの建築士がいるのですが、集う場がありませんでした。ぜひ大阪市内にも地域の会を設置すべく東西南北の4つの地域会活動を始めました。



大阪市東地域は大阪市の中央区、天王寺区、城東区、鶴見区、東成区、生野区に居住又は在勤の建築士の集まりとしています。



年2回程度の街歩き、見学会などをおこない、建築士会会員の建築士の設計した作品店舗にて懇親会をおこなうなどの活動をしています。会員同士の情報交換や親睦の場として活用できる場にしたいと考えています。



### ▼大阪市南地域

2025年度の大阪市南地域は、平野区・東住吉区・阿倍野区・住吉区・西成区・住之江区・浪速区に在勤在住している29名が活動しています。



特に「これを見ずして村野藤吾を語るなかれ」では、京都工芸繊維大学 笠原一人准教授や関西大学環境都市工学部建築学科 橋寺知子准教授にセミナー講師と見学案内をお願いしてシリーズ化して取り組んでいます。第1弾は、2018年に村野藤吾の初期と晩年の作品を見ることが出来る「日本キリスト教団南大阪教会」と現在は、友安製作所Café and Berとして活用されている「旧村野・森建築事務所」から始めました。第2弾は、2023年に大阪市内の本町筋界隈に現存する、国の重要文化財にも指定されている「綿業会館」から歩き始めました。この作品は、大阪府建築士会初代会長渡邊節の設計で、門下生である村野藤吾も設計に参画していました。その後、街並みに溶け込むけど存在感のある「輸出繊維会館」「森田ビル」「フジカワビル」の説明を聞きながら散策しました。第3弾は、2023年に1950年から約30年間にわたり50棟近い建物を設計し、今も約半数が存在している「関西大学千里山キャンパス」ツアーを行いました。1928年に図書館として建設され、現存する最も古い建物の「簡文館」からたっぷり90分のツアーでした。第4弾は、2025年に大阪を飛び出し兵庫県に残る「宝塚市役所」と「宝塚カトリック教会」の見学会を実施しました。土曜日に開催させていただき、宝塚市役所職員の皆様には感謝の見学会でした。



企画中の第5弾は、村野藤吾の建築で特に印象的なドアの把手や階段の手すりを数多く手がけた上野製作所の方から、村野藤吾の想いをくみ取り、制作をつづけられた際の苦労話等をお聞きたいと企画立案中です。その他にも大阪市南では、国の登録有形文化財に指定され、建築当初には、皇族の来阪時の宿泊先にもなった「小西朝陽館」の見学会や大阪市内で唯一の国宝である「住吉大社本殿4棟(住吉づくり)」のある「住吉大社」を権禰宜とめぐる見学会等数々の事業を行っています。

今後は、陰陽師安倍晴明公をお祀りする「安倍晴明神社」の見学会や、アートと建築がコラボする住之江区の散策など、村野藤吾を追いかけながら、大阪市南地域に存在するまちの財産をきちんと後世に伝え続ける活動を行っていきたくと考えています。是非、大阪府建築士会の活動に参加してください。これからも、見てみたい・学んでみたいという想いを形にしていきます。



## 地域まちづくり委員会 大阪市西・大阪市北の紹介

地域まちづくり委員会 大阪市西地域 代表幹事 樋笠康男  
大阪市北地域 代表幹事 昇 勇

### ▼大阪市西地域

大阪市内西方面の西淀川区、福島区、此花区、西区、港区、大正区の会員で構成している大阪市西地域の紹介です。主に地域内の名所や建物を見学しています。

下記がここ数年で実施した見学会等です。

2019年 西区津波・高潮ステーション、

川口基督教会、安治川アーチ水門

2022年 尼崎市シオノギ研修センター

2023年 下水道科学館(下見)

2024年 海老江区間開発トンネル工事現場  
尼崎の近代建築を訪ねて

2025年 万博建築技術指導顧問に聞く

「2025国際博覧会(大阪・関西)

パビリオン建築現場のお話し」

津波・高潮ステーションは西大阪地域の防災拠点および津波・高潮災害に関する啓発拠点となる施設でした。かつて大阪を襲った高潮や、近い将来必ず大阪を襲うと言われている南海トラフ巨大地震とともに、地震、津波発生時の対応の大切さを学びました。



この写真は安治川河口のアーチ水門の試運転の見学です。そう遠くは無い南海地震の時、大阪湾よりの津波はどの程度に想定されているのか、どの様に食い止めるか、を見てきました。アーチ形水門も今後10年で垂直ゲート形に変わっていくようです。

昨年は尼崎市立歴史博物館学芸員に引率、解説していただき、尼崎の近代建築を見学してきました。尼信記念館→尼信会館→尼崎市役所開明庁舎→阪神電鉄旧尼崎発電所→尼崎市立琴ノ浦高等学校→旧尼崎警察署→尼崎市立歴史博物館→歴史博物館の展示見学。お土産にヒノデ阿免本舗の水飴を買い、有意義な半日でした。

本年は萬川幹事による万博会場説明会「万博建築技術指導顧問に聞くパビリオン建築現場のお話し」を開催しました。

万博会場は此花区でしたのでぜひ行いたいと考えていた講演会でした。オーストリア館のリボン、クウェート館の耳、イギリス館の外壁変更、ヨルダン館の砂、ドイツ館の輪、建物半分のタイ館、スペイン館の階段模様は夕日のイメージ、インド館は大屋根リングから意識した屋根のLED面等々、各パビリオンの建設経過をお話ししていただきました。



見学会や講演会はどなたでも参加可能です。今後も新しい企画を考えていきますので、皆様御一緒にいかがでしょうか。

### ▼大阪市北地域

大阪市北地域は淀川を挟む北区・都島区・旭区・淀川区・東淀川区の在住、在勤の会員で活動しております。主な活動は歴史的建造物の見学会、新しく竣工した建物の見学会、地域のまちあるきなどです。また北摂地域と合同で、毎年建築ツアーも企画しております。幹事会に参加希望の方は事務局までご連絡ください。今年度は毎月第2水曜日19時よりオンラインで開催しております。最近の事業をご紹介します。

● 2023年11月25～26日

愛知県の植物園と庭園を巡るツアー(北摂地域共催)

昭和50年瀧光夫設計の愛知県緑化センター、吉村元男設計の白鳥庭園、昭和11年重要文化財の東山動植物園温室を見学。豊田市美術館のフランクロイド展も観覧、天候も良く紅葉を満喫し、充実した旅でした。

● 2024年6月2日

てんしばオープンエアミーティング(大阪市

内4地区合同)

毎年春に公園でお弁当を食べながら大阪市内の地域と情報交換会をしております。

● 2024年10月12日

鳴門市に残された増田友也の建築見学会(北摂地域共催)

車3台に分乗して鳴門市の島田小学校などの1970年～80年代の建築を見学しました。

● 2025年6月7日

グラングリーン大阪オープンエアミーティング(大阪市内4地区合同)

● 2025年11月1日

滋賀県湖東から甲賀の建築見学会(北摂地域共催)



今年は大阪市内から車分乗で11名参加しました。昭和12年竣工の豊郷小学校旧校舎群は現在、町立図書館や子育て支援センターなど町の複合施設として利用されています。国の重要伝統的建造物群保存地区「五個荘金堂地区」では江戸時代後期から昭和前期にかけての近江商人の本宅群を見学、舟板塀の蔵屋敷や錦鯉が泳ぐ掘割を楽しみました。また重要文化財油日神社は南鈴鹿の霊峰油日岳の麓に鎮座し、映画のロケ地でも有名です。楼門の左右に廻廊が取り付く中世の神社建築です。一度皆様も訪れてください。私のおすすめの神社です。



# 動静レポート

## 会長動静

- 11/26 ミャンマー技術支援会議、近畿建築士会会長会議、近畿建築士会協議会
- 11/27 新都市建築師公會との覚書締結
- 11/28 大阪市立大学・藤田忍名誉教授面談
- 11/29 命を守るひと部屋シンポジウム IN 奈良
- 12/2 東京建築士会協議
- 12/3 奈良市ヒアリング
- 12/4 大阪府法務課立入検査、S 造の損害評価と能登半島地震における被害状況シンポジウム
- 12/6 近畿学生住宅大賞審査会・表彰式
- 12/8 ミャンマー技術支援会議
- 12/9 大阪府収用委員会
- 12/12～16 台湾建築師公會全国大会、新都市建築師公會協議
- 12/17 理事会、おおさか大会打上忘年会
- 12/18 日本建築士会連合会・財政健全化検討 TF
- 12/22 健康・省エネ住宅を推進する国民会議・上原理事長面談

- 12/23 東大阪市固定資産評価審査委員会
- 12/24 日本建築士会連合会教育・事業本委員会、内山鑑定との広域災害調査協議

## 12 月度 理事会報告

日時 12月17日(水) 16:00～17:00  
場所 本会東会議室及び WEB  
出席 理事 39/45 名 監事 3/3 名  
名誉会長、顧問、相談役 10 名  
岡本会長は、今後の社会変化に向けた組織改編は新会長が当たるべきとし、任期途中ではありますが、本年度末での退任を表明されました。全国大会の大阪開催、本会定款変更など、これまでの本会活動に対する皆様のご協力に深く謝意を示しました。  
(1) 下記の当期経常増減明細と入退会を承認しました。

(円)	11月計	累計
収入	4,541,557	126,681,215
支出	14,024,416	106,087,829
差引	-9,482,859	20,593,386

(人)	11月	入会	退会
正会員	2,102	4	5
準会員	28	0	0
特準会員	22	0	0
賛助会員	155	0	0
計	2,307	4	5

- (2) 公益認定法の改正に伴う外部理事の設置にむけて、大阪弁護士会から候補者を推薦いただき、5月の定時総会で選任することを承認しました。
- (3) 本年度の文化庁補助事業については、補助の対象および対象外となる各事業の収支状況を随時確認のうえ、窓口である大阪府と協議しつつ進めることを承認しました。
- (4) 12月4日の大阪府法務課による立入検査において、今後の法人運営や会計分野における助言を受けました。
- (5) 12月6日に第5回近畿学生住宅大賞の表彰式を開催しました。
- (6) 定款第21条4項に基づき、会長、副会長、常任理事(部門長)、専務理事が事業執行報告を行いました。

## 枚方市 防災訓練に参加して

日程: 令和7年11月22日(土)

2025年11月22日午前8時半に枚方市交北小学校に当会の田中氏や学校関係者、ドローン操作を担って下さるピッコロ社様や市職員が集まり、防災避難訓練の下打合せから始まりました。9時からドローンデモの開始であったにも拘らず、時間までに相当数の地域の方々がお集まりくださいました。当日は晴天に恵まれ、上空150mからの撮影も奇麗に映し出され、皆さんはとても感心しておられました。また体育館外壁面のクラックに近付いて現在の様子を確認しました。やはりこの体育館も一昨年の氷室小学校と同仕様でしたので、エントランス及び周囲の2m幅の片持ちスラブの危険性を指摘しました。特にエントランス付近の危険の予兆の発見に努めることを願いました。館内の危険可能性箇所の指摘をし、安全確保の心得をお伝えできたかと思えます。一時間ほどで次の川越小学校に移動しまし

た。交北小学校もそうでしたが、その倍くらいの100人前後の地域住民の方々がお集まりでした。皆様の防災意識の高さと学校や市の広報努力に敬服します。ドローンを使って避難所予定の体育館屋根の排水溝部分に大量の枯れ葉が溜まっているのを確認しました。市、地域、学校ぐるみで維持メンテナンスの充実のために一緒に見ていただきました。屋根や外壁面の補修と再塗装が施されていて、建物の構造も今までの2校とは若干違いました。体育館周囲は2mの片持ちスラブではなく、本体から小梁が出ていて、より安全性の高い建物になっていました。私たちの到着前には、給水車からの受水模擬訓練などをされていました。ドローンを併用しながら、当会の田中氏による避難所の危険性チェック方法の解説を、実際に差し棒(打診棒)で壁面のクラック等を示して行いました。

萬川幹夫(理事 被災建築物応急危険度判定士)

これらの体育館は耐震確認、補強がなされていますが、館内では耐震改修の対象外であるバスケットボールのゴールリングボードの補強が指摘され、学校と市により早急に対策が望まれます。地域の防災意識の高さと皆様の熱心さに驚かされた、とても有意義な1日でした。「いざ」と言う時が来ないことを祈ります。



## トカイナカ いずみ景観さんぽ!! 2025秋 第1弾 和泉中央編

日程：令和7年11月30日(日)

会場：和泉シティプラザ ～ 和泉市久保惣記念美術館

参加者：28名

和泉市は令和5年8月に景観行政団体へ移行し、令和6年1月に景観条例が施行されました。それからまもなく2年を迎えるタイミングで、市民の皆さまに「景観」について考える機会を提供し、まちづくりの意識醸成を促進する目的で企画しました。



景観の「観」は、価値観や人生観と同じく「ものの考え方、感じ方」を表します。目の前にひろがる風景や景色などをみてどう感じるか? という概念のことを景観と捉えています。また景観は、守るということももちろん大事で

すが、創る、育むという感覚がさらに重要であるということも、参加者の皆さんに伝えられたことでした。

古いまちなみだけでなく、歴史・文化遺産、アートや記念碑、祭りや季節の変化なども、景観という概念の中で捉えていくことで、地域やまちに対する愛着が深まり、まちづくり意識の醸成につながっていきます。



今回は、現代アートも堪能する「アートコース」(講師：後藤健一郎氏・和泉市久保惣記念美術館学芸員)と、新旧の風景を再発見す

北條豊和(建築士の会 いずみ野 幹事)



る「まちなみコース」(講師：陸奥賢氏・コモンズデザイナー)を設定しましたが、皆さまが景観のことをさらに考察していくきっかけを生むことができたと思っています。

皆さま、ご協力有り難うございました。

主催：公益社団法人大阪府建築士会

主管：建築士の会 いずみ野

ヘリテージ委員会

後援：和泉市/和泉市教育委員会

協力：和泉市久保惣記念美術館

大阪府ヘリテージマネージャー協議会



## Talk Relay わたしの推し

### 「ちあきなおみを知っていますか？」

定年後、ちあきなおみをじっくり聴き始め、YouTubeなどで彼女の歌を全曲聞きました。そして、家の近くのカラオケのできる店でその歌を唄います。あまりに私がちあきなおみの歌ばかり唄うので、他の方がちあきなおみの歌を唄う時などは、私に「唄ってもいいですか?」と聞かれるぐらいです。それほど彼女にはまっています。

そして、私は彼女の歌も好きですが、その生き方も好きです。皆さんは、ちあきなおみといえば、レコード大賞を獲得した「喝采」はご存じでしょうか、それくらいですかね。実は彼女は、穴戸錠の実弟の郷鋭治との結婚を機に歌手人生が大きく変わっていきます。それまでは与えられた歌を唄う通常の歌手と同じでしたが、以後は自分の唄いたい歌を、ジャンルを超えて唄う。わたしの大好きな「ちあきなおみ」になりました。演歌、シャンソン、ジャズ、ファド(ポルトガル民族歌謡)など多様で、

全て「ちあきなおみの世界」観が確立されています。穴戸錠は、「美空ひばりよりうまいね」と言っています。紅白歌合戦で歌った友川かずきの「夜へ急ぐ人」や「ねえ あんた」「朝日の当たる家」などは歌唱だけでなく、その演技力を伴った表現は、聞く人を「ちあきなおみの世界」に引き込む魔力があります。水原弘のオリジナル曲をカバーした「黄昏のビギン」なども原曲とは全く違う世界観を聞かせてくれますし、矢切の渡しも彼女の歌でしたが、カバー曲としてレコード大賞を取った細川たかしより、ちあきなおみの方が聞き入ってしまいます。

ちあきなおみは、マネージャーで夫の郷鋭治の死後、「もう唄いたくなかったら唄わなくていいよ」という夫の言葉を守ったのかもしれませんが、表舞台から姿を消します。まさに伝説の歌姫となったのです。

しかし、彼女の残した歌は、多くの人の共感

を呼び、毎年のようにベスト盤のCDが発売され、NHKやテレビ東京では何回となく特集番組が放送されています。皆さんも一度「ちあきなおみの世界」にお越しください。



(このコーナーでは会員の趣味や仕事をリレー形式でご紹介していきます)

吉田勝也(シニアサロン)



# Information

## 建築士会からのお知らせ

### Topicsの頁に新シリーズ開始 Talk Relay “わたしの推し”

2026年1月号(本号)より、会員の皆さまの趣味やコレクション、特技、見聞など、リレー形式でご紹介していきます。

建築に限らず、紹介したいこと、知って欲しいこと、広めたいこと、誘いたいこと、自己満足でも結構です。

会員の皆さまのコミュニケーションの場の一つとして、ご活用ください。

投稿をお待ちしています。

●詳細・申込は事務局まで

### 令和7年度監理技術者講習

1/14、3/11 CPD6単位

本講習会は建設業法に基づく法定講習であり、建築に特化したテキストを使用し、経験豊富なベテラン技術者の講師による解説と映像で、実務に役立つ情報を提供いたします。

日時 1/14(水)、3/11(水) 8:55~17:00

会場 大阪府建築士会 東会議室

定員 30名(定員に達し次第締切)

受講料 WEB申込み9,500円

郵送申込み10,000円

申込 日本建築士会連合会HPより

<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2015-07-28-2.html>

### 令和7年度 建築士定期講習

1/21、2/13、3/26

建築士法の規定により、建築士事務所所属するすべての建築士は3年以内ごとに定期講習を受講しなければなりません。本年度は令和4年度に本講習を受講された方や、建築士試験に合格された方が対象となります。未受講者は懲戒処分の対象となりますので必ず年度内に受講してください。

▼日程・会場・定員

1/21(水) 大阪府建築健保会館 70名

※2/13(金) 大阪府建築健保会館 80名

3/26(木) 大阪府建築健保会館 70名

上記すべてDVD講習です。

※の日程：大阪府建築士会が運営

※以外の日程：大阪府建築士事務所協会が運営(注)各回定員に達し次第、受付を終了します。

時間 9:15~17:00(各講習日共)

受講料 12,980円(消費税含。事前入金)

申込 建築技術教育普及センターHPより

### 既存住宅状況調査技術者講習

更新講習2/25

CPD更新2単位

既存住宅状況調査は、登録機関の講習を修了した建築士のみ認められる業務です。ぜひ本講習で新たな業務の資格を取得してください。令和4年度に本講習を修了された方は本年度が有効期限となりますので、更新講習をご受講ください。

▼更新講習(DVD)

日時 2/25(水) 13:30~17:00

会場 大阪府建築士会 東会議室

定員 30名(定員に達し次第締切)

受講料 WEB申込17,000円

郵送申込17,600円

▼申込 日本建築士会連合会ホームページよりお申込みください。上記以外にオンライン講習も開催いたします。

<https://www.kenchikushikai.or.jp/koshukai/kizonjyutakujyokyocho.html>

### もう一度学ぶシリーズ

#### もう一度学ぶ 衛生 給排水設備

1/19 CPD2単位予定

学生時代に学んだはずの給排水設備、建築士となって「あの時もっと勉強しておけばよかった」そうした方への講習会です。

衛生給排水設備の基本から、通常では聞けないドキッとすることなど、現物を見ながら、実務に役立つ知識をもう一度学んで頂きます。

日時 1/19(月)

13:30~16:00(集合13:15)

受講料 建築士会会員1,000円

一般2,000円

会場 TOTOテクニカルセンター大阪

定員 30名

### 知らなきゃ損!?

#### 建築士のための補助金活用と提案力向上セミナー

1/20 CPD2単位(予定)

建築士の皆さまの提案力向上と新たな事業機会の創出をサポートします。

明日から使える基礎的な知識を手に入れましょう。

講師 浅山貴宏氏

(中小企業診断士/宅地建物取引士)

日時 1/20(火)

18:30~20:00(集合受付18:15)

受講料 会員2,000円 一般3,000円

会場 大阪府建築士会 東会議室

定員 50名

### 令和7年度 はじめよう、文化財の活用2/11

毎回異なる国登録文化財などを会場に、ワークショップや建物見学、まち歩きなどを行います。歴史的建造物やまちなみ、そして伝統文化などを楽しみませんか。

第5回 2/11(水・祝) 13:00~16:30

近代大型社殿×伝統文化・茶道

「茶の湯にふれる」

会場 伴林氏神社(藤井寺市)

詳細は建築士会HPに掲載

### 東海道五拾七継を巡る 第2回

#### 淀宿まちあるき

2/14 CPD3単位(予定)

「淀川地域・東海道五拾七継」の大津~淀~枚方~守口~大坂高麗橋までを5回シリーズで巡るまちあるき企画の第2弾です。

京阪八幡市駅集合~ケーブルカー~石清水八幡宮~男山四十八坊~京阪電車で淀へ~淀城跡~淀宿~唐人雁木~淀駅で解散。

懇親会は電車で移動して伏見の日本酒、予算は5,000円程度の予定です。



Informationの詳細及び申込みは大阪府建築士会ホームページに掲載しています。  
<http://www.aba-osakafu.or.jp/> メール [info@aba-osakafu.or.jp](mailto:info@aba-osakafu.or.jp)  
 TEL.06-6947-1961 FAX.06-6943-7103

日時 2/14(土) 13:30~16:30

終了後に懇親会を予定。

集合 京阪八幡市駅に13:00

講師 大阪府建築士会会員

定員 30名(申込先着順)

## 住まいのメソッド

~CASE\_01 高橋勝建築設計事務所~

2/27 CPD2単位(予定)

本講演会会場のβ本町橋を設計された建築家の高橋勝氏をお迎えして、β本町橋の設計時の工夫などを実際の建築を見ながらお話頂くと共に、氏の住宅設計についても実例をご紹介していただきながらお話を伺います。

日時 2/27(金) 18:30~20:00

会場 β本町橋 2階ラボ

(大阪市中央区本町橋4-8)

定員 先着順 50名

講師 高橋 勝氏(高橋勝建築設計事務所)

参加費 40歳以下、又は住宅を設計する

仲間達会員1,000円

建築士会会員1,500円

一般2,000円

## 令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金 まち歩きとシンポジウム

『歴史を知る、歴史的建造物にふれる、  
まち歩きを楽しむ』

3/7

日時 3/7(土)

【まち歩き(大阪市内)】10:00~12:00 予定

参加費 3,000円 / 参加人数 各回15名

A: 四天王寺案内: 天王寺区

案内: 渡邊慶一郎 四天王寺勸学部勸学課

B: 藤田邸と網島文化財めぐり: 都島区

案内: 酒井裕一 大阪くらしの今昔館町家衆

C: 平野郷まち歩き: 平野区

案内: 吉村英祐 大阪工業大学客員教授

【シンポジウム】13:30~16:30

参加費 2,000円 / 参加人数 150名

会場 四天王寺 五智光院

大阪市天王寺区四天王寺

## 高槻城公園芸術文化劇場見学会

3/19 CPD2単位(予定)

日本建築学会作品賞を受賞した高槻城公園芸術文化劇場は、規模や機能の異なる3つのホールと10室のスタジオのそれぞれに「すきま」を設けた分散配置が特徴的な劇場です。設計者よりこれまでの建築設計について語っていただき、この建築を成立させるための工夫等を紹介していただきます。

日時 3/19(木)

14:20~16:15(集合受付14:00)

受講料 会員・一般ともに3,000円

会場 高槻城公園芸術文化劇場 南館

定員 120名

## シリーズ第3弾

### ウクライナの建築と文化を学ぶ

3/23 CPD2単位予定

講演内容 ウクライナの現状とこれから

—ウクライナを実際にみて感じたこと—

講演者 松富謙一 / 一級建築士

(CASEまちづくり研究所代表 /

近畿大学非常勤講師)

日時 3/23(月)

18:00~20:00(受付17:45~)

会場 大阪府建築士会 東会議室

詳細 後日、本会HPへ掲載します

## 近畿建築士会協議会主催事業

1/24、2/21、3/7

### 【青年部会】

①近畿あーきてくと Vol.33

空き家が動けば地域が変わる

空き家再生のリアルに迫る

日時 1/24(土) 10:00~16:30

会場 第1部 大阪市城東区蒲生

第2部 大阪府建築健保会館

②公共空間の構想と実現

使われ方をどうデザインするか

日時 2/21(土) 9:30~17:00

会場 第1部 morineki

第2部 大阪歴史博物館

### 【女性部会】

③第10回くらしとすまいを見つめる継続セミナー

「建築家 古谷誠章 講演会~建築を通して人々が幸福になるまちをつくる~」

日時 3/7(土) 14:00~16:30

会場 京都市京セラ美術館

詳細は建築士会HPに掲載

## 行政からのお知らせ

### 【バリアフリー基準が変わります!】 大阪府福祉のまちづくり条例の改正

大阪府福祉のまちづくり条例を改正しました(令和7年10月24日公布)。令和8年4月1日以後に着手する建築等については新基準が適用されますので、改正内容をご確認ください。

#### ◆主な改正内容◆

#### 1. トイレのバリアフリー化

- ・トイレ内へのフラッシュライトの設置を義務化
- ・大人用介護ベッドの設置を要する施設の拡大
- ・大人用介護ベッドの長さに係る基準の見直し
- ・大人用介護ベッドの案内設備への表示義務化

#### 2. 小規模店舗のバリアフリー化

- ・義務化の対象となる施設の拡大  
(延床面積100㎡以上200㎡未満、新築、増築、改築に限る)

#### 3. 共同住宅等(居住者用駐車場)のバリアフリー化

- ・総駐車区画数100台以上で、幅の広い駐車区画(幅3.5m以上)の整備を義務化

■詳しくは以下のHPをご覧ください。

HP: <https://www.pref.osaka.lg.jp/0130170/>

kenshi\_kikaku/fukushi\_

top/jourei\_kaisei-r7.html

■お問い合わせ

大阪府都市整備部住宅建築局建築環境課

TEL: 06-6210-9717

新年あけましておめでとうございます

上田茂久

株式会社 上田茂久・建築設計工房  
大阪市北区中津1-12-3

DX・GX・SXを通じて社会貢献を！

岡本森廣

株式会社 長田建築事務所  
大阪市中央区谷町9-5-28-806

澤本侃一郎

株式会社 K&S総合企画  
大阪市西区京町堀2-2-1  
(スマタビル10F)

謹賀新年

田中義久

株式会社 田中都市建築事務所  
(TANATOSHI DESIGN NET)  
大阪市住吉区帝塚山西1-11  
A-101

建築からソーシャルデザインへ

徳岡浩二

株式会社 徳岡設計  
TOKUOKA SEKKEI MYANMAR Co., LTD(YANGON)  
大阪市中央区本町橋5番14号  
(オージービル本町橋3階)  
大阪・東京・滋賀・九州

建築設計事務所 他

人、社会、地球環境との共生

生島宣幸

株式会社 日積サーベイ  
大阪市中央区大手前1-4-12

大松敦

株式会社 日建設計  
大阪市中央区瓦町3-6-5

金峰鐘大

株式会社 IAO竹田設計  
大阪市西区西本町1-4-1

明けましておめでとうございます

野村毅

株式会社 能勢建築構造研究所  
大阪市中央区瓦町3-3-7  
(瓦町KTビル)

「おもい」をデザインする

湯浅武夫

株式会社 阿波設計事務所  
大阪市浪速区元町2-2-12

米井寛

株式会社 東畑建築事務所  
大阪市中央区高麗橋2-6-10

渡邊浩文

公益社団法人日本建築積算協会  
関西支部 支部長

100年をつくる会社

**鹿島**

常務執行役員  
支店長 茅野 毅

関西支店：大阪市中央区城見2丁目2番22号 電話06(6946)3311  
本社：東京都港区元赤坂1丁目3番1号 電話03(5544)1111

共に支えあい、共に成長し、共に栄える

**株式会社 キョウエイ**

代表取締役 河野 誠二

〒485-0084 愛知県小牧市入鹿出新田 658-5  
TEL 0568-41-1441 FAX 0568-41-4693

**大成建設**  
TAISEI

*For a Lively World*

常務執行役員関西支店長 足立 憲治

関西支店：大阪市中央区南船場1-14-10 電話06(6265)4504  
本社：東京都新宿区西新宿1-25-1 電話03(3348)1111

想いをかたちに 未来へつなぐ

**TAKENAKA**

取締役社長 佐々木 正人

〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-13  
〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1

未来を切り拓く第一歩



**有限会社 出口組**

代表取締役 出口孝良

〒533-0011

大阪府大阪市東淀川区大桐2丁目5-7

TEL (06) 6815-8868

FAX (06) 6815-8929



**ALUTECK** Brilliant Tradition and Creation  
 • CAZARY® ORNAMENTAL HARDWARE 建築用装飾金属設計製作施工  
 • ALDREX アルミドレイン

株式会社 **アルテック**

代表取締役社長 **加藤 節夫**

大阪営業所 〒556-0006 大阪府大阪市浪速区日本橋東1-4-1  
 TEL 06(6644)6421(代)

明けましておめでとうございます。  
**内山鑑定株式会社**

代表取締役社長  
 1級損害保険登録鑑定人  
**内山 真**

〒107-0052  
 東京都港区赤坂2-2-17  
 ニッセイ溜池山王ビル8F  
 TEL:03-5545-8600 FAX:03-5545-8619

〈会社案内〉  


<大阪市内最大規模>人気のモデルハウスが30棟!

**花博記念公園**  
**ハウジングガーデン**

〒530-0055  
 大阪市北区野崎町9番8号 永楽ニッセイビル  
 TEL(06)6363-4077 FAX(06)6363-4079  
 ホームページ <https://www.osdenkyo.or.jp/>

住所 大阪市鶴見区焼野1丁目2番  
 電話番号 06-6915-3571

キヤンペーン・イベント情報 

主催/  一般財団法人 大阪住宅センター  
 後援/大阪府・大阪市・住宅金融支援機構近畿支店

一般社団法人  
**大阪電業協会**

会長 上坂 隆 勇

〒530-0055  
 大阪市北区野崎町9番8号 永楽ニッセイビル  
 TEL(06)6363-4077 FAX(06)6363-4079  
 ホームページ <https://www.osdenkyo.or.jp/>

人と建物をつなぐリノベーションリーダーKGS

 **近畿外壁仕上業協同組合**

理事長 宮澤 健一

〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目7番12号  
 TEL(06)6533-0768 FAX(06)6533-0784  
 URL <http://www.kinki-gaiheki.or.jp/>

荷物用エレベーターはクマリフト

荷物用・人荷用エレベーター (マルチベアー)  
 小荷物専用昇降機 (コンパクトベアー)  
 販売/メンテナンス (保守) /リニューアル

業務用エレベーターメーカー  
**クマリフト株式会社**

本社: 大阪市西区京町堀1-12-20  
 電話: 0120-07-0570  
 ホームページ: [www.kumalift.co.jp](http://www.kumalift.co.jp)  
 ※エレベーターなどの納期情報掲載中



マンション・ビルの大規模修繕工事  
**高分子株式会社**

www.konounsni.co.jp 

代表取締役 **山口 朗**

〒599-8271 大阪府堺市中区深井北町3418-1 TEL: 072-278-4157(代表)

水をつなぐ  
**SANEI 株式会社**

代表取締役社長 **西岡 利明**

〒537-0023  
 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
 TEL 06-6972-6981(代) FAX 06-6972-5929(代)

建築・インテリア・土木・造園  
 建設のすべては、修成で学ぶ

学校法人 修成学園  
**修成建設専門学校**

理事長 **山下 裕貴**

〒555-0032 大阪市西淀川区大和田5丁目19番30号  
 TEL.06-6474-1644

建築士・宅建士・施工管理技士 資格指導のエキスパート

 **総合資格学院**

梅田校 大阪市北区堂山町3-3 日本生命梅田ビル8F TEL.06-4709-8111  
 京橋校 大阪市都島区東野田町4-6-23 ニッセイ京橋ビル1F TEL.06-6882-8211  
 なんば校 大阪市中央区難波4-1-15 近鉄難波ビル5F TEL.06-6648-5511  
 堺校 堺市堺区中瓦町1丁-4-21 和建堺東ビル2F TEL.072-222-9311

[www.shikaku.co.jp](http://www.shikaku.co.jp)

「こんなあったらいいな」の  
**オリジナルグッズ**  
 を作りませんか? 本年もよろしく  
 お願いします

・クリアファイル ・クリアコースター  
 ・ホログラムステッカー ・アクリルスタンド

**CHUSSA** <https://chuwa-print.net/>  
 〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53 詳しくは  
 中和印刷紙器株式会社 TEL.(073)431-4411 FAX.(073)431-8188 コチラ→



**JBMA** 一般社団法人  
**日本建築材料協会**  
 JAPAN BUILDING MATERIALS ASSOCIATION

会長 松本 将

本部 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-4-23 撞木橋ビル4F  
 TEL 06-6443-0345 FAX 06-6443-0348  
 支部 関東・中部・中国・四国・九州  
<https://www.kenzai.or.jp>

安心と信頼を共に創るパートナー  
 一般財団法人  
**GBRC** **日本建築総合試験所**

理事長 川瀬 博

〒565-0873 吹田市藤白台 5-8-1  
 TEL 06-6872-0391 FAX 06-6872-0784  
<https://www.gbrc.or.jp>

学校法人 福田学園 

**OCT 大阪工業技術専門学校**  
**OHSU 大阪保健医療大学**  
**OCR 大阪リハビリテーション専門学校**

理事長 福田 益和

〒530-0043 大阪市北区天満1-9-27  
 TEL 06-6352-0093 FAX 06-6352-5995  
 URL <https://www.fukuda.ac.jp>

夢のレンガを積みあげよう 

**都窯業株式会社**

大阪市北区西天満 2-8-1 大江ビル  
 ☎(06)6367-0389 FAX(06)6367-5567  
 工房 伊賀市西山 伊州窯 伊州観白樓  
 E-mail:info@miyakoyogyo.com  
 HP :<http://www.miyakoyogyo.com>

 **モリソン**

代表取締役  
 社長  
**森村 泰明**  
 E-mail:morimura@morison.co.jp 

各種SNSアカウント 

**森村金属株式会社**  
<https://www.morison.co.jp>  
 〒578-0912 大阪府東大阪市角田1丁目8番1号  
 TEL(072)962-7321代 FAX(072)965-6954

アルミニウム建築材料 アルミニウム総合商社

 **安田株式会社**

代表取締役社長 安田 誠

〒542-0081 大阪市中央区南船場1-11-9 長堀安田ビル7F  
 電話 06(6251)7091 FAX 06(6262)3629

本社 大阪  
 札幌 北関東 東京 名古屋 大阪 福岡

「処士横議の場」と自由の精神のありか

建築家会館 一九六八年

文・写真 松隈洋「神奈川大学建築学部教授」

二〇二五年十一月二十八日、「前川國男が問い続けた建築家の職能と建築家像を今考える」をテーマに、東京都渋谷区神宮前の建築家会館で、同館の代表取締役で建築家の野生司義光の司会、社会経済学者の松原隆一郎と筆者による「前川國男生誕一二〇年記念講演会」が開催された。会場となった建築家会館こそ、日本建築家協会の活動拠点となる自前の場所をつくらうと、一九六一年六月、会長だった前川國男が発起人代表となって設立した株式会社を母

体計画が進められた建物だ。おりしも、代表作となる東京文化会館の落成記念式典の直後にあたり、高度経済成長の追い風も吹いていたのだろう。一九六五年、今では考えられない好立地の敷地が購入され、六七年に村野藤吾を審査委員長に正会員による設計コンペを実施、五十一の応募案の中から最優秀に選ばれた進来廉（一九二六～二〇〇九年）の設計により、一九六八年三月二十八日に着工、十二月二十日に落成式が行われる。地鎮祭には、当

時の会長だった坂倉準三も出席しており、前川と談笑する姿の写真からは、建築家の拠点の実現に期待を寄せる二人の思いが伝わってくる。けれども、前川は、竣工パンフレットに寄せた「建築家会館落成によせて」と題する文章に、次のような言葉を綴っている。

「かつて、建築家の存在を理由づけてくれた自由の精神が喪われようとしています。われわれは、このような危機の自覚のうえに、あえて建築家会館の建設にふみきました。明治維新は脱藩の『処士横議』によって完遂されたといわれています。建築界の新生のために、この会館が『処士横議』の場となることを心から祈る次第であります。」

こうして竣工した建物は、鉄筋コンクリート造、地上三階、延床面積約八四㎡であり、二階に日本建築家協会、三階に健康保険組合が入るが、施主の前川が何よりも望んだのは、会員の日常的な親睦のためのサロンとシンポジウムの会場として、一階の西側の庭に面して広く取られたクラブ室であり、その横に設けた木製カウンターのクラブ・バーだった。また、会員制のプライベートな施設としてのたたずまいを目指したのだろう。閑静な住宅地の狭い露地の突き当りに見えてくる外観を、荒々しいバラ板の木製型枠によるコンクリート打放しの硬質な表情にまごめつつ、斜めに突き出す骨太な玄関庇と手前のパーキングから内部の玄関ホールまで敷き詰めた炬燵質タイルの床面によって、時間に耐える落ち着いた風格が生み出されたのである。そして、渡仏してル・コルビュジエのアトリエにも学んだ進来のデザインセンスが活かされたのだろう。緩やかな曲線

1階玄関周りの外観



クラブ・バー。前川の写真と宮脇のボトル。



を描く壁面や白い階段の手すりなど、前川の建築にはない独特の清新さが漂っている。

それにしても、先の文章に、建築家の存在理由だった「自由の精神が喪われようとしています」と書き留めた前川は、どのような思いを抱いていたのだろうか。実は、会館が竣工した一九六八年に、前川は、「近代建築の発展への貢献」を受賞理由に、新たに創設された日本建築学会大賞の栄えある第1回受賞者に選ばれた。しかし、この受賞を機に執筆した原稿のタイトル「所感」を、赤字で「もうだまっていられない」と書き直した上で、次のように記さずにはいらなかったのだ。

「建築家は社会環境に対しての責任を負わねばならない。(…)建築家はその精神の自由を確保して、時流にも、営利にも権力にも、悪徳にも歪められることなく、刻々のきびしい決断を集積してその建築を築かねばならない職能人だった筈なのです。しかし今日何人の建築家が果して、このような精神の自由をまもり続けているのでしょうか。」(『建築雑誌』一九六八年十月号)

こう問いかけた前川は、続いて次のような切実な言葉を書き留めている。

「時勢がかわったから建築家だって変わるのだ」と事もなげに放言する建築家がいいます。「資本主義社会においては建築家だって市場に投げ出された商品にすぎない」。なる程建築家だって変わる面もあるかもしれません。しかし建築家が建築家である限りにおいて変らぬ面だってある筈ではありませんか。(…)人間における不易なもの、そして建築

家において不易なもの、それを守り続ける意気地がなくてどうして人間に生れ建築家を志した効がありますか。」

この前川の悲痛な問いかけは、果たして現代の建築家に届いているのだろうか。前川を敬愛し、建築家会館のクラブ・バーに足繫く通い詰めた宮脇檀（一九三六～一九八八年）は、前川没後の一九八八年、会館の落成二〇周年記念誌に寄せた文章に、次のような回想を書き残している。

「協会に入っても何もメリットはないけれど、バーがあつて前川さんなんかと話してできるってのはいいぜ」(…)若手を集めようとしていたときの渡辺武信への口説き文句である。(…)当時協会最年少という新参者の私にとつてそこに出席する楽しさは(…)諸先輩建築家の生の声が聞こえるからであつた。(…)とくにこの酒場の主のようにかウンターの隅に座つてわたしたち若い者の話をニコニコ聞きながら、時おりするどい批判をはさんで来る前川さんの存在はうれしかった。(…)「されど、われらが日々」宮内嘉久編『会館小史―建築家会館落成20周年記念―』一九八八年)

「建築家」とは何ものなのか。『広辞苑』（第七版岩波書店二〇一八年）には、「建築物の設計・監理を職業とする人」とそつてなく説明されているだけだ。その仕事に「自由の精神」を求めるところは幻想なのか。建築家として君たちはどう生きるのか。建築家会館と宮脇のサイン入りボトルの残るクラブ・バーからは、今もなお前川のそんな問いかけの声が聞こえてくる。

東海国立大学機構 名古屋大学東山キャンパス内「Common Nexus」



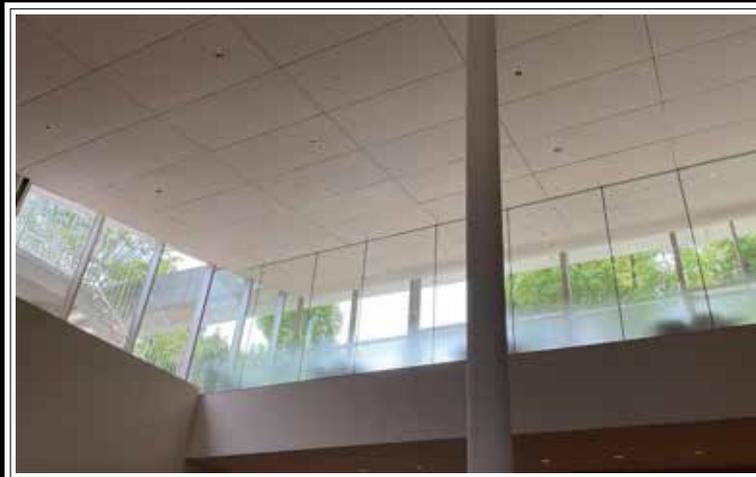
機能維持耐震天井工法

## FMS天井

超軽量 2.0kg/m<sup>2</sup>以下  
特定天井 非該当

新築・耐震改修を問わず  
意匠性も妥協しない  
告示耐震天井基準をクリア

耐震水平基準 2.2G / 鉛直加速度 1G  
建築技術性能証明取得  
(GBRC 性能証明 第23-13号)



✉ [info\\_fms@ashibane.co.jp](mailto:info_fms@ashibane.co.jp)

🌐 <https://ashibane.co.jp>



建築と都市、環境の境界をインタラクティブに再構築したリニューアル後のファサード



屋内を半屋外化して設けたテラスが知的生産性やコミュニケーションを高める